研揚科技股份有限公司及子公司
合併財務報告暨會計師核閱報告
民國 108 年及 107 年第三季
（股票代碼 6579）

公司地址：新北市新店區寶橋路 235 巷 135 號 5 樓
電　　話：(02)8919-1234

研揚科技股份有限公司及子公司

民國 108 年及 107 年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告	4 ~ 5
四、　合併資產負債表	6 ~ 7
五、　合併綜合損益表	8 ~ 9
六、　合併權益變動表	10
七、　合併現金流量表	11 ~ 12
八、　合併財務報表附註	13 ~ 58
（一）　公司沿革	13
（二）　通過財務報告之日期及程序	13
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	13 ~ 15
（四）　重大會計政策之彙總說明	15 ~ 20
（五）　重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	20
（六）　重要會計項目之說明	20 ~ 41
（七）　關係人交易	41 ~ 44
（八）　質押之資產	44
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	44

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	44
(十一)重大之期後事項	44
(十二)其他	44 ~ 57
(十三)附註揭露事項	57
(十四)部門資訊	58

pwc 資誠

會計師核閱報告

(108)財審報字第 19001533 號

研揚科技股份有限公司　公鑒：

前言

研揚科技股份有限公司及子公司（以下簡稱「研揚集團」）民國 108 年及 107 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表、暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併權益變動表及合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依「證券發行人財務報告編製準則」及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

除保留結論之基礎段所述者外，本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

保留結論之基礎

如合併財務報表附註四(三)所述，列入上開合併財務報表之部分非重要子公司之同期間財務報表未經會計師核閱，其民國 108 年及 107 年 9 月 30 日之資產總額分別為新台幣 707,826 仟元及新台幣 681,357 仟元，分別占合併資產總額之 7.35%及 6.90%；負債總額分別為新台幣 82,733 仟元及新台幣 86,715 仟元，分別占合併負債總額之 5.51%及 5.56%；其民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之綜合損益總額分別為新台幣(26,320)仟元、新台幣(31,385)仟元、新台幣(17,997)仟元及新台幣(54,246)仟元，分別占合併綜合損益總額之(32.01%)、(27.71%)、(3.96%)及(7.37%)。

資誠聯合會計師事務所 PricewaterhouseCoopers, Taiwan
11012 臺北市信義區基隆路一段 333 號 27 樓
27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 11012, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686, www.pwc.tw

pwc 資誠

保留結論

依本會計師核閱結果及其他會計師核閱報告(請參閱其他事項段)，除保留結論之基礎段所述部分非重要子公司之財務報表倘經會計師核閱，對合併財務報表可能有所調整之影響外，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照「證券發行人財務報告編製準則」及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製，致無法允當表達研揚集團民國 108 年及 107 年 9 月 30 日之合併財務狀況，民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併現金流量之情事。

其他事項 － 提及其他會計師之核閱

列入研揚集團合併財務報表之部分採用權益法之被投資公司及其相關揭露之被投資公司資訊，其財務報表未經本會計師核閱，而係由其他會計師核閱。因此，本會計師對上開合併財務報表所出具之核閱報告中，有關該等公司財務報表所列之金額，係依據其他會計師之核閱報告。民國 108 年及 107 年 9 月 30 日對前述公司採用權益法之投資金額分別為新台幣 3,994,337 仟元及新台幣 3,585,586 仟元，各占合併資產總額之 41.50%及 36.30%；民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日對前述公司認列之綜合損益分別為新台幣(988)仟元、新台幣 2,989 仟元、新台幣 47,462 仟元及新台幣 6,600 仟元，各占合併綜合損益之(1.20%)、2.64%、10.44%及 0.90%。

資 誠 聯 合 會 計 師 事 務 所

張淑瓊

會計師

林鈞堯

前行政院金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 0990042602 號
前財政部證券管理委員會
核准簽證文號：(85)台財證(六)第 68702 號

中 華 民 國 108 年 11 月 12 日

研揚科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國108年9月30日及民國107年12月31日、9月30日

（民國108年及107年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	資產	附註	108年9月30日 金額	%	107年12月31日 金額	%	107年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 2,562,177	26	$ 2,466,178	25	$ 2,445,397	25
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	六(二)	458,892	5	1,019,105	10	1,059,768	11
1150	應收票據淨額	六(四)	18,665	-	17,472	-	13,915	-
1170	應收帳款淨額	六(四)	756,631	8	826,552	9	874,428	9
1200	其他應收款		14,487	-	20,509	-	25,561	-
130X	存貨	六(五)	872,754	9	940,352	10	977,216	10
1410	預付款項		65,792	1	52,181	1	59,949	-
1479	其他流動資產－其他	八	2,408	-	2,763	-	2,492	-
11XX	**流動資產合計**		4,751,806	49	5,345,112	55	5,458,726	55
	非流動資產							
1510	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	六(二)	60,781	1	38,312	-	29,070	-
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	六(三)	2,381	-	10,350	-	27,238	-
1550	採用權益法之投資	六(六)	3,994,337	41	3,573,849	37	3,585,586	36
1600	不動產、廠房及設備	六(七)及八	598,727	6	618,722	6	623,210	7
1755	使用權資產	六(八)	66,120	1	-	-	-	-
1760	投資性不動產淨額		64,305	1	70,457	1	71,307	1
1780	無形資產		4,651	-	5,972	-	2,986	-
1840	遞延所得稅資產		67,996	1	58,272	1	60,746	1
1900	其他非流動資產		13,800	-	14,155	-	18,302	-
15XX	**非流動資產合計**		4,873,098	51	4,390,089	45	4,418,445	45
1XXX	**資產總計**		$ 9,624,904	100	$ 9,735,201	100	$ 9,877,171	100

（續次頁）

研揚科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國108年9月30日及民國107年12月31日、9月30日

（民國108年及107年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	108年9月30日 金額	%	107年12月31日 金額	%	107年9月30日 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(九)	$ 53,078	1	$ 67,573	1	$ 10,000	-
2120	透過損益按公允價值衡量之金融負債－流動	六(十)	50	-	1	-	-	-
2130	合約負債－流動	六(十七)	155,676	2	134,105	1	124,620	1
2150	應付票據		1,045	-	10,505	-	1,561	-
2170	應付帳款	七	608,867	6	557,938	6	823,148	8
2200	其他應付款	六(十一)及七	348,800	4	368,422	4	331,678	3
2230	本期所得稅負債		97,895	1	95,838	1	58,623	1
2250	負債準備－流動		38,157	-	46,254	-	44,321	1
2280	租賃負債－流動		38,120	-	-	-	-	-
2320	一年或一營業週期內到期長期負債	六(十二)	-	-	-	-	2,821	-
2399	其他流動負債－其他		21,470	-	14,314	-	17,085	-
21XX	**流動負債合計**		1,363,158	14	1,294,950	13	1,413,857	14
	非流動負債							
2527	合約負債－非流動	六(十七)	71,741	1	39,091	1	41,117	1
2540	長期借款	六(十二)	-	-	-	-	70,891	1
2550	負債準備－非流動		7,741	-	7,423	-	7,630	-
2570	遞延所得稅負債		27,401	-	22,942	-	23,001	-
2580	租賃負債－非流動		28,802	1	-	-	-	-
2670	其他非流動負債－其他		1,864	-	2,396	-	2,403	-
25XX	**非流動負債合計**		137,549	2	71,852	1	145,042	2
2XXX	**負債總計**		1,500,707	16	1,366,802	14	1,558,899	16
	權益							
	歸屬於母公司業主之權益							
	股本	六(十四)						
3110	普通股股本		1,484,985	15	1,484,985	15	1,484,985	15
	資本公積	六(十五)						
3200	資本公積		5,346,999	55	5,361,226	54	5,360,060	54
	保留盈餘	六(十六)						
3310	法定盈餘公積		332,568	3	259,282	3	259,282	3
3320	特別盈餘公積		45,314	1	46,033	1	46,033	-
3350	未分配盈餘		468,708	5	783,773	8	717,590	7
	其他權益							
3400	其他權益		(47,729)	-	(45,314)	-	(29,052)	-
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		7,630,845	79	7,889,985	81	7,838,898	79
36XX	**非控制權益**	四(三)	493,352	5	478,414	5	479,374	5
3XXX	**權益總計**		8,124,197	84	8,368,399	86	8,318,272	84
	重大或有負債及未認列之合約承諾	九						
	重大之期後事項	十一						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 9,624,904	100	$ 9,735,201	100	$ 9,877,171	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：莊永順　　經理人：林建宏　　會計主管：翁秀芬

研揚科技股份有限公司及子公司
合併綜合損益表
民國108年及107年1月1日至9月30日
(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元
(除每股盈餘為新台幣元外)

	項目	附註	108年7月1日至9月30日 金額	%	107年7月1日至9月30日 金額	%	108年1月1日至9月30日 金額	%	107年1月1日至9月30日 金額	%
4000	**營業收入**	六(十七)及七	$ 1,431,128	100	$ 1,648,831	100	$ 4,577,011	100	$ 4,322,995	100
5000	**營業成本**	六(五)(二十一)(二十五)及七	(960,460)	(67)	(1,136,989)	(69)	(3,069,813)	(67)	(3,007,373)	(69)
5900	**營業毛利**		470,668	33	511,842	31	1,507,198	33	1,315,622	31
	營業費用	六(二十一)(二十五)及七								
6100	推銷費用		(141,656)	(10)	(147,921)	(9)	(452,872)	(10)	(454,843)	(11)
6200	管理費用		(56,423)	(4)	(72,461)	(4)	(173,291)	(4)	(192,581)	(4)
6300	研究發展費用		(116,149)	(8)	(123,385)	(7)	(347,973)	(8)	(339,278)	(8)
6450	預期信用減損損失(利益)	十二(二)	(2,680)	-	902	-	(18,046)	-	4,090	-
6000	**營業費用合計**		(316,908)	(22)	(342,865)	(20)	(992,182)	(22)	(982,612)	(23)
6900	**營業利益**		153,760	11	168,977	11	515,016	11	333,010	8
	營業外收入及支出									
7010	其他收入	六(十八)	36,429	2	29,346	2	51,742	1	56,200	1
7020	其他利益及損失	六(十九)	(62,747)	(4)	(45,767)	(3)	(17,975)	-	422,399	10
7050	財務成本	六(二十)	(1,709)	-	(189)	-	(4,533)	-	(2,972)	-
7060	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額	六(六)	2,867	-	2,989	-	41,078	1	6,600	-
7000	**營業外收入及支出合計**		(25,160)	(2)	(13,621)	(1)	70,312	2	482,227	11
7900	**稅前淨利**		128,600	9	155,356	10	585,328	13	815,237	19
7950	所得稅費用	六(二十三)	(32,223)	(2)	(31,751)	(2)	(124,493)	(3)	(66,436)	(2)
8200	**本期淨利**		$ 96,377	7	$ 123,605	8	$ 460,835	10	$ 748,801	17

(續次頁)

研揚科技股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國108年及107年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除每股盈餘為新台幣元外）

	項目	附註	108年7月1日至9月30日 金額	%	107年7月1日至9月30日 金額	%	108年1月1日至9月30日 金額	%	107年1月1日至9月30日 金額	%
	其他綜合損益									
	不重分類至損益之項目									
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	六(三)	$ -	-	($ 4,107)	-	($ 7,969)	-	($ 12,096)	-
8320	採用權益法認列之關聯企業及合資之其他綜合損益之份額-不重分類至損益之項目	六(六)	(1,835)	-	-	-	7,992	-	-	-
8310	**不重分類至損益之項目總額**		(1,835)	-	(4,107)	-	23	-	(12,096)	-
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		(12,886)	(1)	(7,801)	(1)	(5,676)	-	(926)	-
8370	採用權益法認列之關聯企業及合資之其他綜合損益之份額－可能重分類至損益之項目	六(六)	(2,020)	-	-	-	(1,608)	-	-	-
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	六(二十三)	2,577	-	1,560	-	1,135	-	123	-
8360	**後續可能重分類至損益之項目總額**		(12,329)	(1)	(6,241)	(1)	(6,149)	-	(803)	-
8500	**本期綜合損益總額**		$ 82,213	6	$ 113,257	7	$ 454,709	10	$ 735,902	17
	淨利（損）歸屬於：									
8610	母公司業主		$ 78,751	6	$ 72,575	5	$ 368,371	8	$ 660,459	15
8620	非控制權益		17,626	1	51,030	3	92,464	2	88,342	2
			$ 96,377	7	$ 123,605	8	$ 460,835	10	$ 748,801	17
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 64,779	5	$ 64,315	4	$ 365,956	8	$ 653,014	15
8720	非控制權益		17,434	1	48,942	3	88,753	2	82,888	2
			$ 82,213	6	$ 113,257	7	$ 454,709	10	$ 735,902	17
	基本每股盈餘	六(二十四)								
9750	**基本每股盈餘合計**		$ 0.74		$ 0.68		$ 3.45		$ 6.18	
	稀釋每股盈餘	六(二十四)								
9850	**稀釋每股盈餘合計**		$ 0.73		$ 0.67		$ 3.43		$ 6.14	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：莊永順　　經理人：林建宏　　會計主管：翁秀芬

研揚科技股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國108年及107年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益											
				保留盈餘			其他權益						
		普通股股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	備供出售金融資產未實現損益	確定福利計畫再衡量數	總計	非控制權益	合計
107年1月1日至9月30日													
107年1月1日餘額		$ 1,068,000	$ 2,272,484	$ 203,262	$ 25,797	$ 665,113	($ 21,607)	$ -	($ 24,426)	$ -	$ 4,188,623	$ 443,287	$ 4,631,910
追溯適用及追溯重編之影響數		-	-	-	-	(24,426)	-	-	24,426	-	-	-	-
107年1月1日重編後餘額		1,068,000	2,272,484	203,262	25,797	640,687	(21,607)	-	-	-	4,188,623	443,287	4,631,910
本期淨利		-	-	-	-	660,459	-	-	-	-	660,459	88,342	748,801
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	(1,510)	(5,935)	-	-	(7,445)	(5,454)	(12,899)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	660,459	(1,510)	(5,935)	-	-	653,014	82,888	735,902
106年度盈餘指撥及分配：	六(十六)												
提列法定盈餘公積		-	-	56,020	-	(56,020)	-	-	-	-	-	-	-
提列特別盈餘公積		-	-	-	20,236	(20,236)	-	-	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	(507,300)	-	-	-	-	(507,300)	-	(507,300)
長期投資未依持股比例認列影響數		-	6,060	-	-	-	-	-	-	-	6,060	-	6,060
受讓他公司股份發行新股		416,985	3,081,516	-	-	-	-	-	-	-	3,498,501	-	3,498,501
非控制權益變動數-發放現金股利予非控制權益		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(66,241)	(66,241)
非控制權益變動數-子公司現金增資影響數		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19,440	19,440
107年9月30日餘額		$ 1,484,985	$ 5,360,060	$ 259,282	$ 46,033	$ 717,590	($ 23,117)	($ 5,935)	$ -	$ -	$ 7,838,898	$ 479,374	$ 8,318,272
108年1月1日至9月30日													
108年1月1日餘額		$ 1,484,985	$ 5,361,226	$ 259,282	$ 46,033	$ 783,773	($ 20,497)	($ 23,172)	$ -	($ 1,645)	$ 7,889,985	$ 478,414	$ 8,368,399
本期淨利		-	-	-	-	368,371	-	-	-	-	368,371	92,464	460,835
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	(6,536)	4,121	-	-	(2,415)	(3,711)	(6,126)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	368,371	(6,536)	4,121	-	-	365,956	88,753	454,709
107年度盈餘指撥及分配：	六(十六)												
提列法定盈餘公積		-	-	73,286	-	(73,286)	-	-	-	-	-	-	-
迴轉特別盈餘公積		-	-	-	(719)	719	-	-	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	(608,844)	-	-	-	-	(608,844)	-	(608,844)
實際取得與處分子公司股權價格與帳面價值差額		-	(19,899)	-	-	-	-	-	-	-	(19,899)	-	(19,899)
長期投資未依持股比例認列影響數		-	5,672	-	-	(610)	-	-	-	-	5,062	-	5,062
採用權益法認列之關聯企業及合資之變動數		-	-	-	-	(1,415)	-	-	-	-	(1,415)	-	(1,415)
非控制權益變動數-發放現金股利予非控制權益		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(65,018)	(65,018)
非控制權益變動數-收購子公司額外權益		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(8,797)	(8,797)
108年9月30日餘額		$ 1,484,985	$ 5,346,999	$ 332,568	$ 45,314	$ 468,708	($ 27,033)	($ 19,051)	$ -	($ 1,645)	$ 7,630,845	$ 493,352	$ 8,124,197

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：莊永順　　經理人：林建宏　　會計主管：翁秀芬

研揚科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國108年及107年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利		$ 585,328	$ 815,237
調整項目			
收益費損項目			
折舊費用	六(七)(八)(二十一)	69,563	43,922
攤銷費用	六(二十一)	3,850	5,482
預期信用減損損失(利益)數	十二(二)	18,046	(4,090)
利息收入	六(十八)	(8,489)	(6,879)
股利收入	六(十八)	(32,410)	(43,338)
利息費用	六(二十)	4,533	2,972
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債淨損失(利益)	六(二)(十)(十九)	27,494	(411,820)
處分不動產、廠房及設備損失	六(七)(十九)	98	6,159
不動產、廠房及設備轉列費用數		-	1,472
投資性不動產折舊費用(表列其他利益及損失)		4,374	4,446
採權益法認列之關聯企業利益之份額	六(六)	(41,078)	(6,600)
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債		30,724	(183,639)
應收票據及帳款		50,099	(152,619)
其他應收款		6,022	2,301
存貨		67,598	(80,004)
預付款項		(13,611)	(5,008)
與營業活動相關之負債之淨變動			
合約負債		54,221	(18,241)
應付票據及帳款		41,469	335,834
其他應付款		(20,598)	(34)
其他流動負債		7,156	4,268
負債準備		(7,779)	(3,913)
其他非流動負債		(532)	22,446
營運產生之現金流入		846,078	328,354
收取之利息		8,489	6,879
支付之利息		(4,533)	(2,972)
支付之所得稅		(126,882)	(68,583)
營業活動之淨現金流入		723,152	263,678

(續次頁)

研揚科技股份有限公司及子公司
合併現金流量表
民國108年及107年1月1日至9月30日
(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
投資活動之現金流量			
取得透過損益按公允價值衡量之金融資產		($ 30,000)	$ -
其他流動資產減少		355	6,813
取得採用權益法之投資		(673)	-
取得不動產、廠房及設備	六(二十六)	(10,178)	(23,756)
處分不動產、廠房及設備價款	六(七)	211	4,095
取得無形資產		(996)	(4,361)
其他非流動資產增加		(8,408)	(5,968)
收取之股利		173,277	54,685
投資活動之淨現金流入		123,588	31,508
籌資活動之現金流量			
短期借款(減少)增加		(15,216)	10,000
租賃本金償還		(33,644)	-
長期借款本期償還數		-	(2,073)
其他非流動負債減少		-	(964)
取得子公司股權		(28,696)	-
非控制權益變動數-發放現金股利予非控制權益	四(三)	(65,018)	(66,241)
發放現金股利		(608,844)	(507,300)
非控制權益現金增資數		-	19,440
籌資活動之淨現金流出		(751,418)	(547,138)
匯率變動對現金及約當現金之影響		677	(1,773)
本期現金及約當現金增加(減少)數		95,999	(253,725)
期初現金及約當現金餘額		2,466,178	2,699,122
期末現金及約當現金餘額		$ 2,562,177	$ 2,445,397

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：莊永順　　經理人：林建宏　　會計主管：翁秀芬

研揚科技股份有限公司及子公司
合併財務報表附註
民國108年及107年第三季
（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元
（除特別註明者外）

一、公司沿革

研揚科技股份有限公司(以下簡稱「本公司」)於中華民國設立，本公司及子公司(以下統稱「本集團」)主要營業項目為電腦週邊設備、電子零組件、電腦測試儀器、電腦用測試功能電路板、無線電工訊器材及其零組件等製造、加工及進出口業務；各種工業電腦、醫療電腦、工業控制器、數量控制器及零件研究開發設計製造及加工買賣業務；工業電腦自動化設計及服務暨有關材料產品之進出口買賣業。本公司股票自民國 106 年 8 月起在臺灣證券交易所掛牌交易。華碩電腦股份有限公司持有本公司 40.72%股權(含間接持有)，為本集團之最終母公司。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國 108 年 11 月 12 日提報董事會。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 108 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號之修正「具負補償之提前還款特性」	民國108年1月1日
國際財務報導準則第16號「租賃」	民國108年1月1日
國際會計準則第19號之修正「計畫之修正、縮減或清償」	民國108年1月1日
國際會計準則第28號之修正「關聯企業與合資之長期權益」	民國108年1月1日
國際財務報導解釋第23號「不確定性之所得稅處理」	民國108年1月1日
2015-2017週期之年度改善	民國108年1月1日

除下列所述者外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響：

國際財務報導準則第 16 號「租賃」

1. 國際財務報導準則第 16 號「租賃」取代國際會計準則第 17 號「租賃」及其相關解釋及解釋公告。此準則規定承租人應認列使用權資產及租賃負債(除租賃期間短於 12 個月或低價值標的資產之租賃外)；出租人會計處理仍相同，按營業租賃及融資租賃兩種類型處理，僅增加相關揭露。

2. 於適用金管會認可之民國 108 年國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告版本時，本集團對於國際財務報導準則第 16 號係採用不重編比較資訊(以下簡稱「修正式追溯調整」)，將屬承租人之租賃合約，於民國 108 年 1 月 1 日調增使用權資產及租賃負債均為$91,388。

3. 本集團於初次適用國際財務報導準則第 16 號，採用之實務權宜作法如下：

(1)未重評估合約是否係屬(或包含)租賃，係按先前適用國際會計準則第 17 號及國際財務報導解釋第 4 號時已辨認為租賃之合約，適用國際財務報導準則第 16 號之規定處理。

(2)將對具有合理類似特性之租賃組合使用單一折現率。

(3)對租賃期間將於民國 108 年 12 月 31 日前結束之租賃，採取短期租賃之方式處理，該些合約於民國 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之租金費用為$5,659。

(4)未將原始直接成本計入使用權資產之衡量。

4. 本集團於計算租賃負債之現值時，係採用本集團增額借款利率，其利率區間為 1.68%~5.25%。

5. 本集團按國際會計準則第 17 號揭露營業租賃承諾之金額，採用初次適用日之增額借款利率折現之現值與民國 108 年 1 月 1 日認列之租賃負債的調節如下：

民國107年12月31日採國際會計準則第17號揭露之營業租賃承諾	$ 107,530
減：屬短期租賃之豁免	(11,778)
減：屬低價值資產之豁免	(74)
民國108年1月1日採國際財務報導準則第16號應認列租賃負債之租賃合約總額	$ 95,678
本集團初次適用日之增額借款利率	1.68%~5.25%
民國108年1月1日採國際財務報導準則第16號認列之租賃負債	$ 91,388

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 109 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際會計準則第1號及國際會計準則第8號之修正「揭露倡議-重大性之定義」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第3號之修正「業務之定義」	民國109年1月1日

本集團經評估上述準則解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號、國際會計準則第39號及國際財務報導準則第7號之修正「利率指標變革」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國110年1月1日

本集團經評估上述準則解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎、合併基礎及新增部分說明如下，餘與民國107年度合併財務報表附註四相同，除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

1. 本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第34號「期中財務報導」編製。
2. 本合併財務報告應併同民國107年度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1. 除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：
   (1)按公允價值衡量之透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債(包括衍生工具)。
   (2)按公允價值衡量之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。
2. 編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱「IFRSs」)之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1. 合併財務報告編製原則：

   本合併財務報告之編製原則與民國107年度合併財務報告相同。
2. 列入合併財務報告之子公司：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日	說明
本公司	AAEON ELECTRONICS, INC. (AEI)	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	100%	100%	100%	
本公司	AAEON DEVELOPMENT INC. (ADI)	工業用電腦及電腦週邊事業之投資	100%	100%	100%	註1
本公司	AAEON TECHNOLOGY CO., LTD (ATCL)	工業用電腦及介面卡事業之投資	100%	100%	100%	註1
本公司	AAEON TECHNOLOGY (EUROPE) B.V.(ANI)	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	100%	100%	100%	註1
本公司	研友投資股份有限公司(研友)	工業用電腦及電腦週邊事業之投資	100%	100%	100%	註1
本公司	醫揚科技股份有限公司(醫揚)	醫療用電腦之設計、製造及銷售	50.00%	49.07%	49.07%	註2
ADI	AAEON TECHNOLOGY SINGAPORE PTE. LTD (ASG)	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	100%	100%	100%	註1
ATCL	研揚科技(蘇州)有限公司(ACI)	工業用電腦、介面卡之產銷	100%	100%	100%	註1
ANI	AAEON TECHNOLOGY GMBH(AGI)	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	100%	100%	100%	註1
醫揚	ONYX HEALTHCARE EUROPE B.V. (ONI)	醫療用電腦及週邊裝置之行銷支援及維修	100%	100%	100%	註1
醫揚	ONYX HEALTHCARE USA,INC. (OHU)	醫療用電腦及週邊裝置之銷售	100%	100%	100%	

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日	說明
醫揚	醫揚電子科技(上海)有限公司(OCI)	醫療用電腦及週邊裝置之銷售	100%	100%	100%	註1
醫揚	醫寶智人股份有限公司(醫寶智人)	醫療機器人之研發及銷售	46.00%	46.00%	46.00%	註1及2

註1：因不符合重要子公司定義，其民國108年及107年9月30日之財務報告未經會計師核閱。

註2：本集團對其綜合持股雖未達50%，惟可控制該公司之財務、營運及人事方針，故納入合併財務報告之編製個體。

3.未列入合併財務報告之子公司：無此情形。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無此情形。

5.重大限制：無此情形。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司

本集團民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日非控制權益總額分別為$493,352、$478,414 及$479,374，下列為對本集團具重大性之非控制權益及所屬子公司之資訊：

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益 108年9月30日 金額	持股百分比	非控制權益 107年12月31日 金額	持股百分比
醫揚	台灣	$ 480,233	50.00%	$ 462,440	50.93%

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益 107年9月30日 金額	持股百分比
醫揚	台灣	$ 462,411	50.93%

子公司彙總性財務資訊：

資產負債表

	醫揚 108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
流動資產	$ 762,067	$ 1,150,423	$ 1,190,428
非流動資產	589,112	54,779	79,822
流動負債	(301,591)	(247,405)	(310,349)
非流動負債	(75,913)	(33,876)	(35,091)
淨資產總額	$ 973,675	$ 923,921	$ 924,810

綜合損益表

	醫揚	
	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
收入	$ 284,914	$ 357,054
稅前淨利	$ 42,552	$ 106,947
所得稅費用	(6,391)	(12,665)
本期淨利	36,161	94,282
其他綜合損益(稅後淨額)	(384)	(4,100)
本期綜合損益總額	$ 35,777	$ 90,182
綜合損益總額歸屬於非控制權益	$ 18,320	$ 45,930

	醫揚	
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
收入	$ 1,121,914	$ 1,025,286
稅前淨利	$ 231,606	$ 194,972
所得稅費用	(44,377)	(19,145)
本期淨利	187,229	175,827
其他綜合損益(稅後淨額)	(7,427)	(10,709)
本期綜合損益總額	$ 179,802	$ 165,118
綜合損益總額歸屬於非控制權益	$ 91,564	$ 84,095
支付予非控制權益股利	$ 65,018	$ 66,241

現金流量表

	醫揚	
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
營業活動之淨現金流入	$ 388,347	$ 232,789
投資活動之淨現金流出	(38,890)	(451,605)
籌資活動之淨現金流出	(139,282)	(100,608)
匯率變動對現金及約當現金之影響	(210)	728
本期現金及約當現金增加(減少)數	209,965	(318,696)
期初現金及約當現金餘額	222,321	653,330
期末現金及約當現金餘額	$ 432,286	$ 334,634

(四)承租人之租賃交易－使用權資產/租賃負債

民國 108 年度適用

1. 租賃資產於可供本集團使用之日認列為使用權資產及租賃負債。當租賃合約係屬短期租賃或低價值標的資產之租賃時，將租賃給付採直線法於租賃期間認列為費用。

2. 租賃負債於租賃開始日將尚未支付之租賃給付按本集團增額借款利率折現後之現值認列，租賃給付包括固定給付，減除可收取之任何租賃誘因。後續採利息法按攤銷後成本法衡量，於租賃期間提列利息費用。當非屬合約修改造成租賃期間或租賃給付變動時，將重評估租賃負債，並將再衡量數調整使用權資產。

3. 使用權資產於租賃開始日按成本認列，成本包括：

(1)租賃負債之原始衡量金額；及

(2)發生之任何原始直接成本；

後續採成本模式衡量，於使用權資產之耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者，提列折舊費用。當租賃負債重評估時，使用權資產將調整租賃負債之任何再衡量數。

(五)租賃(承租人)

民國 107 年度適用

營業租賃之給付扣除自出租人收取之任何誘因，於租賃期間內按直線法攤銷認列為當期損益。

(六)所得稅

1. 所得稅費用包含當期及遞延所得稅。除與列入其他綜合損益或直接列入權益之項目有關之所得稅分別列入其他綜合損益或直接列入權益外，所得稅係認列於損益。

2. 本集團依據營運及產生應課稅所得之所在國家在資產負債表日已立法或已實質性立法之稅率計算當期所得稅。管理階層就適用所得稅相關法規定期評估所得稅申報之狀況，並在適用情況下根據預期須向稅捐機關支付之稅款估列所得稅負債。未分配盈餘依所得稅法加徵之所得稅，嗣盈餘產生年度之次年度於股東會通過盈餘分派案後，始就實際盈餘之分派情形，認列未分配盈餘所得稅費用。

3. 遞延所得稅採用資產負債表法，按資產及負債之課稅基礎與其於合併資產負債表之帳面金額所產生之暫時性差異認列。源自於原始認列之商譽所產生之遞延所得稅負債則不予認列，若遞延所得稅源自於交易(不包括企業合併)中對資產或負債之原始認列，且在交易當時未影響會計利潤或課稅所得(課稅損失)，則不予認列。若投資子公司及關聯企業產生之暫時性差異，本集團可以控制暫時性差異迴轉之時點，且暫時性差異很有可能於可預見之未來不會迴轉者則不予認列。遞延所得稅採用在資產負債表日已立法或已實質性立法，並於有關之遞延所得稅資產實現或遞延所得稅負債清償時預期適用之稅率（及稅法）為準。

4. 遞延所得稅資產於暫時性差異很有可能用以抵減未來應課稅所得之範圍內認列，並於每一資產負債表日重評估未認列及已認列之遞延所得稅資產。

5. 當有法定執行權將所認列之當期所得稅資產及負債金額互抵且有意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵；當有法定執行權將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵，且遞延所得稅資產及負債由同一稅捐機關課徵所得稅之同一納稅主體、或不同納稅主體產生但各主體意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將遞延所得稅資產及負債互抵。

6. 期中期間發生稅率變動時，本集團於變動發生當期一次認列變動影響數，對於所得稅與認列於損益之外的項目有關者，將變動影響數認列於其他綜合損益或權益項目，對於所得稅與認列於損益的項目有關者，則將變動影響數認列於損益。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國 107 年度合併財務報告附註五。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 1,130	$ 1,448	$ 1,395
支票存款及活期存款	2,511,247	2,392,740	2,381,199
定期存款	49,800	71,990	62,803
合計	$ 2,562,177	$ 2,466,178	$ 2,445,397

1. 本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2. 有關本集團將現金及約當現金提供作為質押擔保之情形，請詳附註八說明。

(二)透過損益按公允價值衡量之金融資產

項目	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
上市櫃公司股票	$ 164,733	$ 633,463	$ 623,276
興櫃公司股票	3,000	3,000	3,000
非上市櫃及興櫃股票	77,744	77,744	77,744
受益憑證	31,141	31,141	31,141
衍生工具			
-遠期外匯合約	31	31	109
-換匯換利	244	26	80
	276,893	745,405	735,350
評價調整	181,999	273,700	324,418
小計	$ 458,892	$ 1,019,105	$ 1,059,768

項　　目	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
非流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
非上市櫃及興櫃股票	$ 59,070	$ 29,070	$ 29,070
混合工具	10,832	10,832	-
	69,902	39,902	29,070
評價調整	(9,121)	(1,590)	-
小計	$ 60,781	$ 38,312	$ 29,070

1. 混合工具為非上市櫃公司 V-net AAEON Corporation Ltd.(以下簡稱 V-net)之股票及嵌入式選擇權之混合合約，該選擇權為本公司及 V-net 原持股股東有權利以原始交易價格賣回/買回該部分股權，民國 108 年 9 月 30 日及 107 年 12 月 31 日屬衍生工具部分之公允價值分別計($3,518)及$0。

2. 透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債認列於損益之明細如下：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產		
權益工具	($ 64,938)	($ 44,336)
受益憑證	78	74
衍生工具	319	80
混合工具	10	-
合計	($ 64,531)	($ 44,182)

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產		
權益工具	($ 28,088)	$ 414,059
受益憑證	660	(145)
衍生工具	179	(211)
混合工具	1,122	-
合計	($ 26,127)	$ 413,703

3. 本集團未有將透過損益按公允價值衡量之金融資產提供質押之情形。

4.本集團承作未適用避險會計之衍生性金融資產之交易及合約資訊說明如下：

	108年9月30日	
衍生金融資產	合約金額（名目本金）	契約期間
流動項目：		
遠期外匯合約		
-買新台幣賣美元	USD 200,000	108.09.10~108.10.09
換匯換利		
-買新台幣賣美元	USD 500,000	108.09.02~108.10.02
-買新台幣賣美元	USD 500,000	108.09.06~108.10.09

	107年12月31日	
衍生金融資產	合約金額（名目本金）	契約期間
流動項目：		
遠期外匯合約		
-買新台幣賣美元	USD 200,000	107.12.11~108.1.10
-買新台幣賣美元	USD 200,000	107.12.24~108.1.29
換匯換利		
-買新台幣賣美元	USD 500,000	107.12.18~108.1.22

	107年9月30日	
衍生金融資產	合約金額（名目本金）	契約期間
流動項目：		
換匯換利		
-買新台幣賣美元	USD 500,000	107.9.13~107.10.17
遠期外匯合約		
-買新台幣賣美元	USD 200,000	107.9.4~107.10.4
-買新台幣賣美元	USD 200,000	107.9.10~107.10.9
-買新台幣賣美元	USD 200,000	107.9.17~107.10.17

(1)遠期外匯合約

本集團簽訂之遠期外匯交易係預售美金之遠期交易，係為規避外銷價款之匯率風險，惟未適用避險會計。

(2)換匯換利

本集團簽訂之換匯換利合約係外幣間之匯率交換交易，目的係為規避外銷及進口價款之匯率風險，惟未適用避險會計。

(三)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

項目	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
非流動項目：			
權益工具			
非上市櫃及興櫃股票	$ 39,334	$ 39,334	$ 39,334
評價調整	(36,953)	(28,984)	(12,096)
合計	$ 2,381	$ 10,350	$ 27,238

1. 本集團選擇將屬策略性投資之 MELTEN CONNECTED HEALTHCARE INC.股票投資分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產，該等投資於民國 108 年 9 月 30 日、107 年 12 月 31 日及 107 年 9 月 30 日之公允價值分別為$2,381、$10,350 及$27,238。

2. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產認列於損益及綜合損益之之明細如下：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具		
認列於其他綜合損益之公允價值變動	$ -	($ 4,107)

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具		
認列於其他綜合損益之公允價值變動	($ 7,969)	($ 12,096)

3. 本集團未有將透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產提供質押之情形。

(四)應收票據及帳款

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
應收票據	$ 18,665	$ 17,472	$ 13,915
應收帳款	$ 777,843	$ 830,329	$ 878,756
減：備抵損失	(21,212)	(3,777)	(4,328)
	$ 756,631	$ 826,552	$ 874,428

1.應收帳款及應收票據之帳齡分析如下：

應收帳款	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
未逾期	$ 607,497	$ 591,222	$ 725,688
30天內	109,968	194,789	127,030
31-60天	11,891	30,613	14,561
61-90天	24,266	9,263	5,631
91-180天	18,152	1,959	3,104
181天以上	6,069	2,483	2,742
	$ 777,843	$ 830,329	$ 878,756

應收票據	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
未逾期	$ 18,665	$ 17,472	$ 13,915

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

2.本集團帳列應收帳款並未持有任何的擔保品。

3.民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日之應收帳款及應收票據餘額均為客戶合約所產生，另於民國107年1月1日客戶合約之應收款餘額及備抵損失分別為$740,052及$8,384。

4.在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本集團應收票據於民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日信用風險最大之暴險金額分別為$18,665、$17,472及$13,915；最能代表本集團應收帳款於民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日信用風險最大之暴險金額分別為$756,631、$826,552及$874,428。

5.相關應收票據及應收帳款信用風險資訊請詳附註十二、(二)說明。

(五)存貨

	108年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 475,414	($ 81,869)	$ 393,545
在製品	345,522	(89,043)	256,479
製成品	234,779	(26,851)	207,928
商品存貨	16,066	(1,649)	14,417
在途存貨	385	-	385
合計	$ 1,072,166	($ 199,412)	$ 872,754

	107年12月31日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 484,553	($ 67,332)	$ 417,221
在製品	355,441	(49,902)	305,539
製成品	233,537	(29,055)	204,482
商品存貨	15,619	(2,619)	13,000
在途存貨	110	-	110
合計	$ 1,089,260	($ 148,908)	$ 940,352

	107年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 471,823	($ 60,829)	$ 410,994
在製品	389,990	(46,479)	343,511
製成品	236,552	(30,117)	206,435
商品存貨	18,176	(3,201)	14,975
在途存貨	1,301	-	1,301
合計	$ 1,117,842	($ 140,626)	$ 977,216

本集團當期認列為費損之存貨成本：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
已出售存貨成本	$ 956,654	$ 1,103,452
呆滯及跌價損失	2,931	33,548
存貨報廢損失	547	31
其他	328	(42)
	$ 960,460	$ 1,136,989

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
已出售存貨成本	$ 3,006,758	$ 2,935,287
呆滯及跌價損失	58,173	69,654
存貨報廢損失	4,557	2,438
其他	325	(6)
	$ 3,069,813	$ 3,007,373

(六)採用權益法之投資

	108年	107年
1月1日	$ 3,573,849	$ 85,772
增加採用權益法之投資	510,248	3,498,501
採用權益法之投資損益份額	41,078	6,600
採用權益法之投資盈餘分派	(140,867)	(11,347)
資本公積變動	3,645	6,060
其他權益變動	6,384	-
9月30日	$ 3,994,337	$ 3,585,586

	108年9月30日		107年12月31日	
被投資公司	持股%	帳列數	持股%	帳列數
晶達光電(股)公司	12.09	$ 106,971	13.54	$ 95,575
廣積科技(股)公司	30.55	3,389,638	30.35	3,478,274
融程電訊(股)公司	12.97	497,728	-	-
		$ 3,994,337		$ 3,573,849

被投資公司	107年9月30日 持股%	107年9月30日 帳列數
晶達光電(股)公司	13.59	87,085
廣積科技(股)公司	30.00	3,498,501
		$ 3,585,586

1. 本集團於民國 107 年 9 月 29 日發行新股與廣積科技股份有限公司(以下簡稱廣積)進行股份交換，本集團取得廣積 30%股權，對廣積有重大影響力，故採用權益法評價。

2. 本集團重大關聯企業之彙總性財務資訊如下：

資產負債表

	廣積 108年9月30日	廣積 107年12月31日	廣積 107年9月30日
流動資產	$ 3,014,192	$ 3,259,189	$ 3,486,124
非流動資產	4,503,137	3,989,514	4,102,576
流動負債	(2,138,759)	(1,707,793)	(1,994,835)
非流動負債	(106,256)	(33,077)	(29,502)
淨資產總額	$ 5,272,314	$ 5,507,833	$ 5,564,363
占關聯企業淨資產之份額	$ 2,411,220	$ 2,499,856	$ 2,520,083
商譽(註)	978,418	978,418	978,418
關聯企業帳面價值	$ 3,389,638	$ 3,478,274	$ 3,498,501

註：本集團取得廣積股權之可辨認資產及負債淨公允價值之收購價格分攤報告業已完成，故本報告之民國 107 年 9 月 30 日之商譽為確定數。

綜合損益表

	廣積 108年7月1日至9月30日	廣積 108年1月1日至9月30日
收入	$ 855,322	$ 2,714,026
繼續營業單位本期淨利	$ 11,174	$ 186,745
其他綜合損益(稅後淨額)	(15,382)	24,308
本期綜合損益總額	($ 4,208)	$ 211,053
自關聯企業收取之股利	$ -	$ 105,784

廣積民國 107 年 9 月 29 日(取得日)至 9 月 30 日之綜合損益表對本集團影響非屬重大，故不擬揭露之。

3.本集團個別不重大關聯企業之經營結果份額資訊如下：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
繼續經營單位本期淨利	$ 13,945	$ 2,989
其他綜合損益(稅後淨額)	-	-
本期綜合損益總額	$ 13,945	$ 2,989
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
繼續經營單位本期淨利	$ 28,287	$ 6,600
其他綜合損益(稅後淨額)	-	-
本期綜合損益總額	$ 28,287	$ 6,600

4.本集團之關聯企業有公開報價者，其公允價值如下：

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
晶達	$ 263,290	$ 164,744	$ 169,509
廣積	2,376,191	2,063,952	2,130,105
融程	498,112	-	-
	$ 3,137,593	$ 2,228,696	$ 2,299,614

5.本集團持有晶達光電(股)公司之表決權股份雖未達 20%，然持股百分比為最高者，且本公司亦擔任晶達之董事，因具有重大影響力，故採權益法評價。

6.本集團持有融程電訊(股)公司之表決權股份雖未達 20%，然子公司—醫揚擔任融程電訊之董事，因具有重大影響力，故採權益法評價。

(七)不動產、廠房及設備

	108年					
	土地	房屋及建築	機器設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合計
1月1日						
成本	$ 289,956	$ 316,735	$ 112,249	$ 226,483	$ 69	$ 945,492
累計折舊及減損	-	(94,968)	(67,366)	(164,436)	-	(326,770)
	$ 289,956	$ 221,767	$ 44,883	$ 62,047	$ 69	$ 618,722
1月1日	$ 289,956	$ 221,767	$ 44,883	$ 62,047	$ 69	$ 618,722
增添	-	1,581	1,289	7,216	1,068	11,154
處分	-	-	(8)	(301)	-	(309)
重分類	-	1,136	4,039	(812)	2,867	7,230
折舊費用	-	(7,265)	(10,043)	(21,019)	-	(38,327)
淨兌換差額	818	387	(40)	(908)	-	257
9月30日	$ 290,774	$ 217,606	$ 40,120	$ 46,223	$ 4,004	$ 598,727
9月30日						
成本	$ 290,774	$ 326,087	$ 117,212	$ 179,132	$ 4,004	$ 917,209
累計折舊及減損	-	(108,481)	(77,092)	(132,909)	-	(318,482)
	$ 290,774	$ 217,606	$ 40,120	$ 46,223	$ 4,004	$ 598,727

	107年					
	土地	房屋及建築	機器設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合計
1月1日						
成本	$ 287,554	$ 314,277	$ 168,827	$ 277,482	$ 3,176	$ 1,051,316
累計折舊及減損	-	(86,803)	(101,926)	(216,777)	-	(405,506)
	$ 287,554	$ 227,474	$ 66,901	$ 60,705	$ 3,176	$ 645,810
1月1日	$ 287,554	$ 227,474	$ 66,901	$ 60,705	$ 3,176	$ 645,810
增添	-	-	2,218	22,312	2,004	26,534
處分	-	-	(8,910)	(1,344)	-	(10,254)
重分類	-	-	-	5,151	(4,907)	244
折舊費用	-	(6,620)	(12,666)	(24,636)	-	(43,922)
淨兌換差額	1,924	2,164	131	579	-	4,798
9月30日	$ 289,478	$ 223,018	$ 47,674	$ 62,767	$ 273	$ 623,210
9月30日						
成本	$ 289,478	$ 315,711	$ 116,894	$ 254,003	$ 273	$ 976,359
累計折舊及減損	-	(92,693)	(69,220)	(191,236)	-	(353,149)
	$ 289,478	$ 223,018	$ 47,674	$ 62,767	$ 273	$ 623,210

1.上述不動產、廠房及設備均屬供自用之資產。

2.本集團不動產、廠房及設備提供借款擔保之情形，請詳附註八。

(八)租賃交易－承租人

民國 108 年度適用

1.本集團租賃之標的資產包括房屋、運輸設備及其他設備，租賃合約之期間通常介於 1 到 6 年。租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，未有加諸其他之限制。

2.本集團承租之部分房屋及運輸設備之租賃期間不超過 12 個月，及承租屬低價值之標的資產為辦公設備。

3.使用權資產之帳面價值與認列之折舊費用資訊如下：

	108年9月30日	108年1月1日至9月30日
	帳面金額	折舊費用
房屋	$ 51,712	$ 26,700
運輸設備	13,696	4,422
其他設備	712	114
	$ 66,120	$ 31,236

4.本集團於 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日使用權資產之增添為$18,055。

5.與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	108年7月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 529	$ 1,756
屬短期租賃合約之費用	4,480	13,830
屬低價值資產租賃之費用	6	20

6.本集團於民國108年1月1日至9月30日租賃現金流出總額為$49,250。

(九)短期借款

借款性質	108年9月30日	利率區間	擔保品
銀行借款			
擔保借款	$ 53,078	5.65%~5.90%	不動產、廠房及設備

借款性質	107年12月31日	利率區間	擔保品
銀行借款			
擔保借款	$ 67,573	5.65%~5.90%	不動產、廠房及設備

借款性質	107年9月30日	利率區間	擔保品
銀行借款			
信用借款	$ 10,000	1.30%	無

1.於民國108年及107年7月1日至9月30日暨108年及107年1月1日至9月30日認列於損益之利息費用分別為$876、$8、$2,450及$8。

2.短期借款擔保情形請詳附註八之說明。

(十)透過損益按公允價值衡量之金融負債

項目	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
流動項目：			
持有供交易之金融負債			
衍生工具-遠期外匯合約	$ 21	$ 1	$ -
衍生工具-換匯換利	29	-	-
合計	$ 50	$ 1	$ -

1.透過損益按公允價值衡量之金融負債認列於損益之明細如下：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
認列於損益之淨損益：		
持有供交易之金融負債		
衍生工具	($ 739)	$ 441

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
認列於損益之淨損益：		
持有供交易之金融負債		
衍生工具	($ 1,367)	($ 1,883)

2.本集團承作未適用避險會計之衍生金融負債之交易及合約資訊說明如下：

衍生金融負債	108年9月30日 合約金額（名目本金）	契約期間
流動項目：		
遠期外匯合約		
-買新台幣賣美元	USD 200,000	108.09.23~108.10.23
-買新台幣賣美元	USD 200,000	108.09.27~108.10.25
換匯換利		
-買新台幣賣美元	USD 500,000	108.09.24~108.10.24

衍生金融負債	107年12月31日 合約金額（名目本金）	契約期間
流動項目：		
遠期外匯合約		
-買新台幣賣美元	USD 200,000	107.12.5~108.1.4

(1)遠期外匯合約

本集團簽訂之遠期外匯交易係預售美金之遠期交易，係為規避外銷價款之匯率風險，惟未適用避險會計。

(2)換匯換利

本集團簽訂之換匯換利合約係外幣間之匯率交換交易，目的係為規避外銷及進口價款之匯率風險，惟未適用避險會計。

(十一)其他應付款

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
應付薪資、獎金及紅利	$ 179,050	$ 210,999	$ 189,755
應付技術服務費	38,295	30,901	20,340
應付加工費	3,743	6,492	7,770
其他	127,712	120,030	113,813
	$ 348,800	$ 368,422	$ 331,678

(十二)長期借款

借款性質	借款期間及還款方式	107年9月30日
擔保借款	自民國106年5月30日至民國111年5月29日 一個月為一期，每期償還USD 7,700 最後一期償還USD 2,083,700	$ 73,712
減：一年或一營業週期內到期之長期借款		(2,821)
		$ 70,891
利率區間		5.57%~5.59%

1.民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日，本集團未動用之借款額度分別為$526,590、$489,677及$464,311。

2.本集團業已於民國 107 年 11 月提前清償上述長期借款。

3.長期借款擔保情形請詳附註八之說明。

(十三)退休金

1.自民國 94 年 7 月 1 日起，本公司及國內子公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司及國內子公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

2.ACI 及 OCI 按中華人民共和國政府規定之養老保險制度每月依當地員工薪資總額之一定比率提撥養老保險金。每位員工之退休金由政府管理統籌安排，ACI 及 OCI 除按月提撥外，無進一步義務。

3.AEI 及 OHU 目前訂有公司資助之個人退休金計畫。每位自願參加之員工所提撥之退休基金係公司及員工共同負擔，公司依其薪資總額的 3%提撥，並以員工自付部分為上限。

4.ASG、ANI、AGI 及 ONI 依當地法令規定提撥退休金。

5.民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日本集團依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$8,998、$7,565、$24,108 及$23,612。

(十四)股本

1.截至民國 108 年 9 月 30 日，本公司額定資本額為$2,000,000(含 5,000 仟股係預留供發行員工認股權憑證使用)，實收資本額為$1,484,985，分為 148,498 仟股，每股面額新台幣 10 元。本公司已發行股份之股款均已收訖，民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本公司之普通股流通在外股數均為 148,498 仟股。

2.本公司為擴大營運規模及提升產業優勢，於民國 107 年 6 月 11 日經董事會決議，與廣積公司進行股份交換；本公司增資發行普通股 41,698 仟股，受讓廣積公司普通股 52,922 仟股，換股比例為本公司普通股 0.788 股交換廣積公司普通股 1 股，股份交換基準日為民國 107 年 9 月 29 日。該受讓他公司股份發行新股申請案業經金管會核准，並於民國 107 年 10 月完成變更登記。

3.本公司於民國 108 年 4 月 30 日經董事會決議通過發行員工認股權憑證，並於民國 108 年 11 月 12 日經董事會決議通過修改發行辦法，計發行 3,000 單位，每單位認股權憑證得認購股數為 1 仟股。因認股權行使而須發行之普通股新股總數 3,000 仟股，每股認購價格依辦法規定。

4.本公司之關聯企業-廣積公司於民國 108 年 9 月 30 日持有本公司之股份為 41,698 仟股。

(十五)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

	108年					
	發行溢價	實際取得或處分子公司股權與帳面價值差額	認列對子公司所有權益變動數	關聯企業股權淨值變動數	員工認股權	其他
1月1日	$ 4,902,942	$ 233,099	$ 213,637	$ 7,532	$ 1,835	$ 2,181
實際取得與處分子公司股權價格與帳面價值差額	-	(19,899)	-	-	-	-
長期投資未依持股比例認列影響數	-	-	-	5,672	-	-
9月30日	$ 4,902,942	$ 213,200	$ 213,637	$ 13,204	$ 1,835	$ 2,181

	107年					
	發行溢價	實際取得或處分子公司股權與帳面價值差額	認列對子公司所有權益變動數	關聯企業股權淨值變動數	員工認股權	其他
1月1日	$ 1,821,426	$ 233,099	$ 213,637	$ 306	$ 1,835	$ 2,181
受讓他公司股份發行新股	3,081,516		-	-	-	-
長期投資未依持股比例認列影響數	-	-	-	6,060	-	-
9月30日	$ 4,902,942	$ 233,099	$ 213,637	$ 6,366	$ 1,835	$ 2,181

(十六)保留盈餘

1. 依本公司章程規定，年度總決算之盈餘，應先提繳稅款，彌補累計虧損，次提百分之十為法定盈餘公積，另視公司營運需求及法令規定提列或迴轉特別盈餘公積，其餘併同期初未分配盈餘，由董事會擬具盈餘分配案，經股東會決議後分派之。
2. 未來股利發放，公司得依財務、業務及經營面等因素之考慮將當年度可分配盈餘部份或全部分派。股利之發放總額應不低於可分配盈餘之百分之五。盈餘之分派得以現金股利或股票股利方式為之，而衡量未來年度之資金需求及資本結構，未來之現金股利分派之比例以不低於股利總額之百分之十，實際發放金額以股東會通過為之。
3. 法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額百分之二十五之部分為限。

4.(1)本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

(2)首次採用 IFRSs 時，民國 101 年 4 月 6 日金管證發字第 1010012865 號函提列之特別盈餘公積，本公司於嗣後使用、處分或重分類相關資產時，就原提列特別盈餘公積之比例予以迴轉。

5.本公司於民國 108 年 5 月 31 日及 107 年 5 月 28 日經股東會決議通過民國 107 年及 106 年度盈餘分派案如下：

	107年度		106年度	
	金額	每股股利(元)	金額	每股股利(元)
(迴轉)提列	($ 719)		$ 20,236	
特別盈餘公積				
法定盈餘公積	73,286		56,020	
現金股利	608,844	$ 4.10	507,300	$ 4.75
	$ 681,411		$ 583,556	

民國 107 年及 106 年度盈餘分派情形與本公司董事會提議並無差異。

6.有關員工及董事酬勞資訊，請詳附註六(二十二)之說明。

(十七)營業收入

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 1,431,128	$ 1,648,831
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 4,577,011	$ 4,322,995

1.客戶合約收入之細分

本集團之收入源於提供隨時間逐步移轉及於某一時點移轉之商品及勞務收入，收入可細分為下列主要產品線：

108年7月1日至9月30日	工業電腦	醫療電腦	合計
客戶合約收入	$ 1,148,346	$ 282,782	$ 1,431,128
收入認列時點			
於某一時點認列之收入	1,146,859	278,265	1,425,124
隨時間逐步認列之收入	1,487	4,517	6,004
合計	$ 1,148,346	$ 282,782	$ 1,431,128
108年1月1日至9月30日	工業電腦	醫療電腦	合計
客戶合約收入	$ 3,460,236	$ 1,116,775	$ 4,577,011
收入認列時點			
於某一時點認列之收入	3,456,478	1,103,959	4,560,437
隨時間逐步認列之收入	3,758	12,816	16,574
合計	$ 3,460,236	$ 1,116,775	$ 4,577,011

107年7月1日至9月30日	工業電腦	醫療電腦	合計
客戶合約收入	$ 1,293,655	$ 355,176	$ 1,648,831
收入認列時點			
於某一時點認列之收入	1,293,007	354,540	1,647,547
隨時間逐步認列之收入	648	636	1,284
合計	$ 1,293,655	$ 355,176	$ 1,648,831

107年1月1日至9月30日	工業電腦	醫療電腦	合計
客戶合約收入	$ 3,299,689	$ 1,023,306	$ 4,322,995
收入認列時點			
於某一時點認列之收入	3,298,138	1,013,322	4,311,460
隨時間逐步認列之收入	1,551	9,984	11,535
合計	$ 3,299,689	$ 1,023,306	$ 4,322,995

2.合約負債

(1)本集團認列客戶合約收入相關之合約負債如下:

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日	107年1月1日
合約負債-流動:				
預收客戶款項	$ 129,691	$ 108,439	$ 100,552	$ 119,349
保固合約	25,985	25,666	24,068	17,906
合約負債-非流動:				
預收客戶款項	36,697	-	-	-
保固合約	35,044	39,091	41,117	46,723
合計	$ 227,417	$ 173,196	$ 165,737	$ 183,978

(2)期初合約負債本期認列收入

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
合約負債期初餘額		
本期認列收入		
預收客戶款項	$ 824	$ 11,830
保固合約	5,923	4,168
合計	$ 6,747	$ 15,998

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
合約負債期初餘額		
本期認列收入		
預收客戶款項	$ 43,675	$ 72,164
保固合約	16,493	11,536
合計	$ 60,168	$ 83,700

(十八)其他收入

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
利息收入：		
銀行存款利息	$ 2,073	$ 1,611
其他利息收入	1	2
租金收入	3,020	-
股利收入	31,335	21,750
違約金收入	-	5,983
	$ 36,429	$ 29,346

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
利息收入：		
銀行存款利息	$ 8,485	$ 6,867
其他利息收入	4	12
租金收入	10,843	-
股利收入	32,410	43,338
違約金收入	-	5,983
	$ 51,742	$ 56,200

(十九)其他利益及損失

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
處分不動產、廠房及設備損失	($ 17)	($ 506)
外幣兌換損失	(3,473)	(6,506)
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債淨損失	(65,270)	(43,741)
其他利益及損失	6,013	4,986
	($ 62,747)	($ 45,767)

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
處分不動產、廠房及設備損失	($ 98)	($ 6,159)
外幣兌換利益	2,246	5,047
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債淨(損失)利益(註)	(27,494)	411,820
其他利益及損失	7,371	11,691
	($ 17,975)	$ 422,399

註：民國108年及107年1月1日至9月30日本集團因持有及出售牧德科技(股)公司之股票，該股票之公允價值(收盤價)分別自期初新台幣368元至期末新台幣323元及期初新台幣206元至期末新台幣370元，致本集團認列金融資產評價(損失)利益(含已實現及未實現部分)分別計($47,045)及$378,434。

(二十)財務成本

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
利息費用	$ 1,709	$ 189

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
利息費用	$ 4,533	$ 2,972

(二十一)成本及費用性質之額外資訊

	108年7月1日至9月30日			107年7月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用	$ 55,446	$ 214,177	$ 269,623	$ 58,823	$ 242,300	301,123
折舊費用	13,634	9,333	22,967	9,351	4,313	13,664
攤銷費用	372	909	1,281	458	834	1,292

	108年1月1日至9月30日			107年1月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用	$ 167,212	$ 665,354	$ 832,566	$ 172,233	$ 671,747	843,980
折舊費用	41,850	27,713	69,563	30,857	13,065	43,922
攤銷費用	1,279	2,571	3,850	1,510	3,972	5,482

(二十二)員工福利費用

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
薪資費用	$ 237,308	$ 270,404
勞健保費用	19,072	20,116
退休金費用	8,998	7,565
其他用人費用	4,245	3,038
	$ 269,623	$ 301,123

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
薪資費用	$ 737,762	$ 748,310
勞健保費用	57,240	61,709
退休金費用	24,108	23,612
其他用人費用	13,456	10,349
	$ 832,566	$ 843,980

1. 依本公司章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥員工酬勞不低於百分之五，董事及監察人酬勞不高於百分之一。

2. 本公司民國108年及107年7月1日至9月30日暨108年及107年1月1日至9月30日員工酬勞估列金額分別為$11,635、$15,733、$37,470 及$49,630；董事酬勞估列金額分別為$1,050、$1,050、$3,150及$3,150，前述金額帳列薪資費用科目。

   民國108年1月1日至9月30日係依截至當期止之獲利情況，以章程所定之成數為基礎估列。

經董事會決議之民國 107 年度員工酬勞及董事酬勞與民國 107 年度財務報告認列之金額一致，分別為$59,511 及$4,200，其中員工酬勞採現金方式發放，惟相關酬勞尚未實際配發。

本公司董事會通過之員工及董事酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十三)所得稅

1.所得稅費用

(1)所得稅費用組成部分:

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 36,785	$ 50,595
以前年度所得稅(高)低估數	(1,959)	25
當期所得稅總額	34,826	50,620
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	(2,603)	(18,869)
所得稅費用	$ 32,223	$ 31,751

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 128,452	$ 90,466
未分配盈餘加徵	2,643	-
以前年度所得稅高估數	(2,501)	(10,232)
當期所得稅總額	128,594	80,234
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	(4,101)	(9,498)
稅率改變之影響	-	(4,300)
所得稅費用	$ 124,493	$ 66,436

(2)與其他綜合損益相關之所得稅金額:

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
國外營運機構換算差額	($ 2,577)	($ 1,560)

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
國外營運機構換算差額	($ 1,135)	($ 186)
稅率改變之影響	-	63
合計	($ 1,135)	($ 123)

2.本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 106 年度。

3.台灣所得稅法修正案於民國 107 年 2 月 7 日公布生效，營利事業所得稅之稅率自 17%調增至 20%，此修正自民國 107 年度開始適用。本集團業已於民國 107 年第一季就此稅率變動評估相關之所得稅影響。

(二十四)每股盈餘

	108年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 78,751	106,800	$ 0.74
稀釋每股盈餘			
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞		508	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 78,751	107,308	$ 0.73

	107年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 72,575	107,258	$ 0.68
稀釋每股盈餘			
稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞		592	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 72,575	107,850	$ 0.67

	108年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 368,371	106,800	$ 3.45
稀釋每股盈餘			
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞		568	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 368,371	107,368	$ 3.43

	107年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 660,459	106,953	$ 6.18
稀釋每股盈餘			
稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞		684	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 660,459	107,637	$ 6.14

本公司與廣積交互持股並互採權益法處理，本公司採庫藏股票法處理對廣積之投資，於計算每股盈餘時將廣積持有本公司之股份視為庫藏股減除。

(二十五)營業租賃

民國 107 年度適用

本集團以營業租賃承租辦公室、廠房及停車位等，民國 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日分別認列$14,944 及$45,234 之租金成本及費用為當期損益。另因不可取消合約之未來最低租賃給付總額如下：

	107年12月31日	107年9月30日
不超過1年	$ 54,884	$ 48,319
超過1年但不超過5年	52,646	39,797
	$ 107,530	$ 88,116

(二十六)現金流量補充資訊

僅有部分現金支付之投資活動：

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
購置不動產、廠房及設備	$ 11,154	$ 26,534
加：期初應付設備款	141	261
減：期末應付設備款	(1,117)	(3,039)
本期支付現金	$ 10,178	$ 23,756

七、關係人交易

(一)母公司與最終控制者

本公司由華碩電腦(股)公司(在中華民國註冊成立)控制，其擁有本公司40.72%股份(含間接持有)，為本公司最終之母公司。

(二)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本集團之關係
華碩電腦(股)公司	本公司之最終母公司
廣積科技(股)公司	關聯企業—本公司採權益法評價之被投資公司(註1)
廣錠科技(股)公司	關聯企業—廣積科技(股)公司之子公司(註1)
晶達光電(股)公司	關聯企業—本公司採權益法評價之被投資公司
融程電訊(股)公司	關聯企業—本公司之子公司採權益法評價之被投資公司(註2)
亞元科技(股)公司	其他關係人—本公司董事長為該公司董事
鈞寶電子工業(股)公司	其他關係人—本公司董事長為該公司董事
牧德科技(股)公司	其他關係人—本公司董事長為該公司董事
富禮投資(股)公司	其他關係人—本公司董事長為該公司董事長
慧友電子(股)公司	其他關係人—本公司董事長為該公司董事長
財團法人研揚文教基金會	其他關係人—本公司董事長為該基金會董事長
由昉信息科技(上海)有限公司	其他關係人—與醫揚主要管理階層相同(註3)
金寶電子工業(股)公司	其他關係人—對醫寶智人有重大影響力之股東
華碩聯合科技(股)公司	兄弟公司—最終母公司相同
Asus Computer International	兄弟公司—最終母公司相同

註1：廣積科技(股)公司及其子公司自民國107年9月29日始成為本集團之關聯企業。

註2：融程電訊(股)公司自民國108年5月24日始成為本集團之關聯企業。

註3：由昉信息科技(上海)有限公司自民國108年1月1日起非為本集團之關係人。

(三)與關係人間之重大交易事項

1.營業收入

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
商品銷售		
最終母公司	$ 579	$ 406
關聯企業	2,835	236
兄弟公司	-	119
其他關係人	3,665	2,563
合計	$ 7,079	$ 3,324

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
商品銷售		
最終母公司	$ 977	$ 2,592
關聯企業	3,110	1,258
兄弟公司	-	119
其他關係人	9,125	13,776
合計	$ 13,212	$ 17,745

本集團對上述關係人之銷貨價格係依各銷貨地區之經濟環境及市場競爭狀況分別決定。對關係人之授信期間為月結 60 天或貨到 30 天，與一般客戶無顯著差異。

2.進貨

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
商品購買		
最終母公司		
—華碩電腦（股）公司	$ 306,938	$ 401,200
關聯企業	2,255	7,499
兄弟公司	8,360	1,096
其他關係人	2,730	812
合計	$ 320,283	$ 410,607

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
商品購買		
最終母公司		
—華碩電腦（股）公司	$ 894,986	$ 896,670
關聯企業	6,394	10,623
兄弟公司	11,912	2,905
其他關係人	3,520	12,776
合計	$ 916,812	$ 922,974

上述進貨交易係按一般條件(市場行情價格)辦理，付款期間為月結 30 天或次月結 30~60 天。

3.營業費用

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
最終母公司	$ 18,222	$ 9,698
關聯企業	940	657
兄弟公司	85	234
其他關係人	343	1,030
	$ 19,590	$ 11,619

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
最終母公司	$ 53,700	$ 33,164
關聯企業	2,635	1,378
兄弟公司	356	568
其他關係人	787	2,906
	$ 57,478	$ 38,016

上述營業費用主係技術服務費。

4.應付關係人款項

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
應付帳款			
最終母公司	$ 204,873	$ 166,064	$ 281,323
—華碩電腦（股）公司			
關聯企業	912	8,485	4,746
兄弟公司	1,992	183	-
其他關係人	2,607	1,996	6,379
合計	$ 210,384	$ 176,728	$ 292,448

5.其他應付款

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
其他應付款			
最終母公司	$ 38,295	$ 30,901	$ 20,340
關聯企業	47	7	167
兄弟公司	-	40	108
其他關係人	520	2,341	632
合計	$ 38,862	$ 33,289	$ 21,247

主係應付技術服務費。

(四)主要管理階層薪酬資訊

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 26,418	$ 24,081
退職後福利	382	384
合計	$ 26,800	$ 24,465

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 57,283	$ 52,016
退職後福利	1,145	1,144
合計	$ 58,428	$ 53,160

八、質押之資產

本集團之資產提供擔保明細如下：

資產項目	帳面價值 108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日	擔保用途
不動產、廠房及設備	$ 216,701	$ 218,481	$ 217,725	融資額度 授信額度
受限制定期存款 (表列其他流動資產)	931	921	916	承作遠期外匯之擔保
	$ 217,632	$ 219,402	$ 218,641	

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)或有事項

無此情形。

(二)承諾事項

1. 截至民國108年9月30日止，本集團因申請銀行綜合授信額度及衍生性金融商品交易金額所需而開立本票金額為$450,000。
2. 本公司於民國107年6月11日與廣積公司簽訂股份交換契約，本公司增資發行普通股41,698仟股作為受讓廣積公司52,922仟股之對價，股份交換基準日為民國107年9月29日。雙方同意下列持股變動時，以書面通知他方交易條件，並於一方擬出售時，得優先認購之：

   (1)就該合約所交換取得之股份，任一方欲降低對對方之持股。
   (2)該合約簽訂後三年內，任一方欲增加對對方之持股。

十、重大之災害損失

無此情形。

十一、重大之期後事項

請詳附註六（十四）之說明。

十二、其他

(一)資本管理

本集團之資本管理目標，係為保障集團能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，並為股東提供報酬。為了維持或調整資本結構，本集團可能會調整支付予股東之股利金額、退還資本予股東、發行新股或出售資產以降低債務。

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量之金融資產			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 519,673	$ 1,057,417	$ 1,088,838
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產			
選擇指定之權益工具投資	2,381	10,350	27,238
按攤銷後成本衡量之金融資產/放款及應收款			
現金及約當現金	2,562,177	2,466,178	2,445,397
應收票據	18,665	17,472	13,915
應收帳款	756,631	826,552	874,428
其他應收款	14,487	20,509	25,561
	$ 3,874,014	$ 4,398,478	$ 4,475,377
金融負債			
透過損益按公允價值衡量之金融負債			
持有供交易之金融負債	$ 50	$ 1	$ -
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	53,078	67,573	10,000
應付票據	1,045	10,505	1,561
應付帳款	608,867	557,938	823,148
其他應付款	348,800	368,422	331,678
長期借款(包含一年或一營業週期內到期)	-	-	73,712
	$ 1,011,840	$ 1,004,439	$ 1,240,099
租賃負債(包含流動與非流動)	$ 66,922	$ -	$ -

2.風險管理政策

本集團採用全面風險管理與控制系統，以清楚辨認、衡量並控制所有各種風險，使本集團之管理階層能有效從事控制並衡量各種風險。

本集團採取之控管策略如下

(1)利率風險：

本集團持續觀察利率走勢，並設立停損點，以控制利率風險。

(2)匯率風險：

本集團運用遠期外匯交易等衍生性金融工具，規避已認列之外幣資產或負債或高度很有可能發生之預期交易，以降低匯率波動所產生之現金流量公平價值風險。並隨時監測匯率變動，設置停損點，以降低匯率風險。

(3)信用風險：

本集團定有嚴格之徵信評估政策，僅與信用狀況良好之交易相對人進行交易，及適時運用債權保全措施，以降低信用風險。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團係跨國營運，因此受相對於本公司及各子公司功能性貨幣不同的交易所產生之匯率風險，主要為美元、新加坡幣、歐元及人民幣。相關匯率風險來自未來之商業交易及已認列之資產與負債。

B.本集團管理階層已訂定政策，規定集團內各公司管理相對其功能性貨幣之匯率風險。各公司應透過財務部就其整體匯率風險進行避險。匯率風險的衡量是透過高度很有可能產生之美元及人民幣支出的預期交易，採用遠期外匯合約以減少匯率波動對於預期購買存貨成本之影響。

C.本集團以遠期匯率交易及換匯換利規避匯率風險，惟未適用避險會計，帳列透過損益按公允價值衡量之金融資產或負債，請詳附註六(二)及(十)。

D.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司及部分子公司之功能性貨幣為新台幣、部分子公司之功能性貨幣為美元、新加坡幣及人民幣等)，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	108年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 41,709	31.04	$ 1,294,647
歐元：新台幣	482	33.95	16,364
美金：人民幣	76	7.14	2,359
美金：新加坡幣	73	1.38	2,266
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 13,845	31.04	$ 429,749
歐元：新台幣	270	33.95	9,167
美金：人民幣	1,975	7.14	61,304
美金：新加坡幣	332	1.38	10,305

	107年12月31日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 39,295	30.715	$ 1,206,946
歐元：新台幣	248	35.20	8,730
美金：人民幣	55	6.87	1,689
美金：新加坡幣	271	1.37	8,324
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 15,449	30.715	$ 474,516
歐元：新台幣	291	35.20	10,243
美金：人民幣	1,746	6.87	53,628
美金：新加坡幣	203	1.37	6,235

	107年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 43,778	30.53	$ 1,336,542
歐元：新台幣	516	35.48	18,308
美金：新加坡幣	304	1.37	9,281
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 33,615	30.53	$ 1,026,266
歐元：新台幣	350	35.48	12,418
美金：人民幣	1,745	6.88	53,275
美金：新加坡幣	304	1.37	9,281

E. 本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響之全部兌換損益(含已實現及未實現)於民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日彙總金額分別為($3,473)、($6,506)、$2,246 及$5,047。

F. 本集團因重大匯率波動影響之外幣市場風險分析如下：

	108年1月1日至9月30日		
	敏感度分析		
	變動幅度	影響損益	影響其他 綜合損益
(外幣:功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 12,946	$ -
歐元：新台幣	1%	164	-
美金：人民幣	1%	24	-
美金：新加坡幣	1%	23	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 4,297	$ -
歐元：新台幣	1%	92	-
美金：人民幣	1%	613	-
美金：新加坡幣	1%	103	-

	107年1月1日至9月30日		
	敏感度分析		
（外幣:功能性貨幣）	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 13,365	$ -
歐元：新台幣	1%	183	-
美金：新加坡幣	1%	93	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 10,263	$ -
歐元：新台幣	1%	124	-
美金：人民幣	1%	533	-
美金：新加坡幣	1%	93	-

價格風險

A. 本集團暴露於價格風險的權益工具，係所持有帳列於透過損益按公允價值衡量之金融資產及透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。為管理權益工具投資之價格風險，本集團將其投資組合分散，其分散之方式係根據本集團設定之限額進行。

B. 本集團主要投資於國內公司發行之權益工具及開放型基金，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌 1%，而其他所有因素維持不變之情況下，對民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅後淨利因來自透過損益按公允價值衡量之權益工具之利益或損失將分別增加或減少$4,746 及$10,886；民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日對其他綜合損益因分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產之利益或損失將分別增加或減少$24 及$272。

現金流量及公允價值利率風險

A. 本集團之利率風險主要來自按浮動利率發行之長短期借款，使集團暴露於現金流量利率風險，部分風險被按浮動利率持有之現金及約當現金抵銷。於民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本集團按浮動利率發行之借款主要為美元計價。

B. 當美元幣借款利率上升或下跌 0.25%，而其他所有因素維持不變之情況下，民國 108 年及 107 年 9 月 30 日之稅後淨利將分別減少或增加$133 及$184，主要係因浮動利率借款導致利息費用隨之變動所致。

(2)信用風險

A.本集團之信用風險係因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而導致本集團財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款的合約現金流量。

B.本集團係以集團角度建立信用風險之管理。依內部明定之授信政策，集團內各營運個體與每一新客戶於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須對其進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。

C.本集團採用 IFRS 9提供前提假設，當合約款項按約定之支付條款逾期超過90天，視為已發生違約。

D.本集團採用 IFRS 9提供以下之前提假設，作為判斷自原始認列後金融工具之信用風險是否有顯著增加之依據：
當合約款項按約定之支付條款逾期超過 30 天，視為金融資產自原始認列後信用風險已顯著增加。

E.本集團按客戶類型之特性將對客戶之應收帳款分組，採用簡化作法以準備矩陣及損失率法為基礎估計預期信用損失。

F.本集團經追索程序後，對無法合理預期可回收金融資產之金額予以沖銷，惟本集團仍會繼續進行追索之法律程序以保全債權之權利。於民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日本集團未有已沖銷且仍有追索活動之債權。

G.(1)信用優良群組之客戶預期損失率為0.2%，民國108年9月30日應收帳款帳面價值總額及備抵損失分別為$418,694及$182，民國107年12月31日應收帳款帳面價值總額及備抵損失分別為$584,909及$415，民國107年9月30日應收帳款帳面價值總額及備抵損失分別為$566,084及$275。

(2)本集團納入全球景氣資訊對未來前瞻性的考量調整按特定期間歷史及現時資訊所建立之損失率，以估計一般信用狀況客戶之應收票據及帳款備抵損失，民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日之準備矩陣如下：

	未逾期	逾期30天內	逾期30天	逾期60天	逾期90天	逾期120天	合計
108年9月30日							
預期損失率	0.08%~0.37%	0.37%~3.47%	0.12%~14.2%	0.49%~36.72%	50%	100%	
帳面價值總額	$ 266,201	$ 57,642	$ 5,658	$ 17,290	$ 6,357	$ 17,715	$ 370,863
備抵損失	$ 39	$ 20	$ 16	$ 1,137	$ 2,103	$ 17,715	$ 21,030

	未逾期	逾期30天內	逾期30天	逾期60天	逾期90天	逾期120天	合計
107年12月31日							
預期損失率	0.08%~0.37%	0.37%~3.47%	0.12%~14.20%	0.49%~36.72%	50%	100%	
帳面價值總額	$ 186,575	$ 47,753	$ 12,997	$ 3,000	$ 580	$ 2,206	$ 253,111
備抵損失	$ 41	$ 75	$ 128	$ 622	$ 290	$ 2,206	$ 3,362

	未逾期	逾期30天內	逾期30天	逾期60天	逾期90天	逾期120天	合計
107年9月30日							
預期損失率	1%~2%	1%~5%	2%~18%	3%~33%	50%	100%	
帳面價值總額	$ 264,816	$ 42,347	$ 10,722	$ 3,303	$ 258	$ 2,766	$ 324,212
備抵損失	$ 340	$ 194	$ 128	$ 496	$ 129	$ 2,766	$ 4,053

(3)民國 108 年 9 月 30 日、107 年 12 月 31 日及 107 年 9 月 30 日應收帳款-關係人帳面價值總額合計分別為$6,951、$9,781 及$2,375，因信用風險良好，預期信用減損非屬重大，故備抵損失皆為$0。

H.本集團採簡化作法之應收票據及帳款備抵損失變動表如下：

	應收票據及帳款(含關係人)	
	108年	107年
1月1日	$ 3,777	$ 8,384
減損損失提列(迴轉)	18,046	(4,090)
因無法收回而沖銷之款項	(28)	-
匯率影響數	(583)	34
9月30日	$ 21,212	$ 4,328

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日提列之損失中，由客戶合約產生之應收款所提列(迴轉)之減損損失分別為$18,046 及($4,090)。

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團內各營運個體執行，並由集團財務部予以彙總。集團財務部監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要。

B.下表係本集團之非衍生金融負債及以淨額或總額交割之衍生金融負債，按相關到期日予以分組，非衍生金融負債係依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析；衍生金融負債係依據資產負債表日至預期到期日之剩餘期間進行分析。下表所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額。

非衍生金融負債:			
108年9月30日	1年內	1至2年內	2至5年內
短期借款	$ 53,078	$ -	$ -
應付票據	1,045	-	-
應付帳款	608,867	-	-
其他應付款	348,800	-	-
租賃負債	39,923	21,974	8,554
負債準備	38,157	7,741	-

衍生金融負債:	1年內	1至2年內	2至5年內
108年9月30日			
遠期外匯合約	$ 21	$ -	$ -
換匯換利	29	-	-

非衍生金融負債:

107年12月31日	1年內	1至2年內	2至5年內
短期借款	$ 67,573	$ -	$ -
應付票據	10,505	-	-
應付帳款	557,938	-	-
其他應付款	368,422	-	-
負債準備	46,254	7,423	-

衍生金融負債:	1年內	1至2年內	2至5年內
107年12月31日			
遠期外匯合約	$ 1	$ -	$ -

非衍生金融負債:

107年9月30日	1年內	1至2年內	2至5年內
短期借款	$ 10,000	$ -	$ -
應付票據	1,561	-	-
應付帳款	823,148	-	-
其他應付款	331,678	-	-
負債準備	44,321	7,630	-
長期借款(包含一年或一營業週期內到期)	2,821	2,821	68,070

C.本集團並不預期到期日分析之現金流量發生時點會顯著提早，或實際金額會有顯著不同。

(三)公允價值資訊

1.為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。本集團投資之上市櫃股票及受益憑證的公允價值皆屬之。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。本集團投資之衍生性金融工具之公允價值皆屬之。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。本集團投資之無活絡市場之權益工具投資屬之。

2. 非以公允價值衡量之金融工具

本集團之現金及約當現金、應收票據、應收帳款、其他應收款、短期借款、應付票據、應付帳款、其他應付款、租賃負債及長期借款（包含一年或一營業週期內到期）的帳面金額係公允價值之合理近似值。

3. 以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產及負債之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

(1)本集團依資產及負債之性質分類，相關資訊如下：

108年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 418,335	$ 5,772	$ 50,449	$ 474,556
受益憑證	33,421	-	-	33,421
衍生工具				
-遠期外匯合約	-	31	-	31
-換匯換利	-	244	-	244
混合工具	-	-	11,421	11,421
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	-	-	2,381	2,381
合計	$ 451,756	$ 6,047	$ 64,251	$ 522,054
負債				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
遠期外匯合約	$ -	$ 21	$ -	$ 21
換匯換利	-	29	-	29
合計	$ -	$ 50	$ -	$ 50

107年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 980,350	$ 4,848	$ 29,102	$1,014,300
受益憑證	32,761	-	-	32,761
衍生工具				
-遠期外匯合約	-	31	-	31
-換匯換利	-	26	-	26
混合工具	-	-	10,299	10,299
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	-	-	10,350	10,350
合計	$1,013,111	$ 4,905	$ 49,751	$1,067,767
負債				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
遠期外匯合約	$ -	$ 1	$ -	$ 1
合計	$ -	$ 1	$ -	$ 1

107年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$1,020,622	$ 4,884	$ 30,191	$1,055,697
受益憑證	32,952	-	-	32,952
衍生工具				
-遠期外匯合約	-	109	-	109
-換匯換利	-	80	-	80
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	-	-	27,238	27,238
合計	$1,053,574	$ 5,073	$ 57,429	$1,116,076

(2)本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

A.本集團採用市場報價作為公允價輸入值(即第一等級)者，依工具之特性分列如下：

	上市(櫃)公司股票	開放型基金
市場報價	收盤價	淨值

B.除上述有活絡市場之金融工具外，其餘金融工具之公允價值係以評價技術或參考交易對手報價取得。

C.當評估非標準化且複雜性較低之金融工具時，本集團採用廣為市場參與者使用之評價技術。此類金融工具之評價模型所使用之參數通常為市場可觀察資訊。

D.衍生金融商品之評價係根據廣為市場使用者所接受之評價模型，例如折現法。遠期外匯合約通常係根據目前之遠期匯率評價。

E.評價模型之產出係預估之概算值，而評價技術可能無法反映本公司持有金融工具及非金融工具之所有攸關因素。因此評價模型之預估值會適當地根據額外之參數予以調整，例如模型風險或流動性風險等。根據本集團之公允價值評價模型管理政策及相關之控制程序，管理階層相信為允當表達合併資產負債表中金融工具及非金融工具之公允價值，評價調整係屬適當且必要。在評價過程中所使用之價格資訊及參數係經審慎評估，且適當地根據目前市場狀況調整。

4.民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日無第一等級與第二等級間之任何移轉。

5.下表列示民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日第三等級之變動：

	108年	107年
	權益工具	權益工具
1月1日	$ 49,751	$ 2,228
IFRS 9影響數	-	39,334
本期購買	30,000	29,070
認列於損益之利益或(損失)(註1)	(7,531)	(1,107)
認列於其他綜合損益之利益或(損失)(註2)	(7,969)	(12,096)
9月30日	$ 64,251	$ 57,429
期末持有資產及負債之包含於損益之未實現利益或損失變動數	($ 7,531)	($ 1,107)

註 1：表列其他利益及損失。

註 2：表列透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益。

6.民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日第三等級無轉入及轉出情形。

7. 本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財務部負責進行金融工具之獨立公允價值驗證，藉獨立來源資料使評價結果貼近市場狀態、確認資料來源係獨立、可靠與其他資源一致以及代表可執行價格，以確保評價結果係屬合理。
另，由財務部訂定金融工具公允價值評價政策、評價程序及確認符合相關國際財務報導準則之規定。

8. 有關屬第三等級公允價值衡量項目所使用評價模型之重大不可觀察輸入值之量化資訊及重大不可觀察輸入值變動之敏感度分析說明如下：

	108年9月30日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間（加權平均）	輸入值與公允價值關係
權益工具：					
非上市(櫃)股票	$ 31,089	淨資產價值法	不適用	不適用	淨資產價值愈高，公允價值愈高
非上市(櫃)股票	21,741	現金流量折現法	註1	不適用	註2
混合工具：					
非上市(櫃)股票	14,939	現金流量折現法	註1	不適用	註2
嵌入式選擇權	(3,518)	選擇權訂價模型	股價波動率	不適用	波動率愈高，公允價值愈高

	107年12月31日	評價技術	重大不可觀察輸入	區間（加權平	輸入值與公允價值關
權益工具：					
非上市(櫃)股票	$ 1,089	淨資產價值法	不適用	不適用	淨資產價值愈高，公允價值愈高
非上市(櫃)股票	38,363	現金流量折現法	註1	不適用	註2
混合工具：					
非上市(櫃)股票	10,299	現金流量折現法	註1	不適用	註2

	107年9月30日	評價技術	重大不可觀察輸入	區間（加權平	輸入值與公允價值關
權益工具：					
非上市(櫃)股票	$ 1,121	淨資產價值法	不適用	不適用	淨資產價值愈高，公允價值愈高
非上市(櫃)股票	56,308	現金流量折現法	註1	不適用	註2

註 1：長期營收成長率、加權平均資金成本、長期稅前營業淨利、缺乏市場流通性折價、少數股權折價。

註 2：缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低：加權平均資金成本及少數股權折價愈高，公允價值愈低；長期營收成長率及長期稅前營業淨利愈高，公允價值愈高。

9. 本集團經審慎評估選擇採用之評價模型及評價參數，惟當使用不同之評價模型或評價參數可能導致評價之結果不同。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1. 資金貸與他人：請詳附表一。

2. 為他人背書保證：無此情形。

3. 期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分)：請詳附表二。

4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

5. 取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

6. 處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

7. 與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表三。

8. 應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表四。

9. 從事衍生工具交易：請詳附註六(二)及(十)之說明。

10. 母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：請詳附表五。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司)：請詳附表六。

(三)大陸投資資訊

1. 基本資料：請詳附表七。

2. 直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項：請詳附表五。

十四、部門資訊

(一)一般性資訊

本集團管理階層已依據董事會於制定決策所使用之報導資訊辨認應報導部門。本集團之企業組成、劃分部門之基礎及部門資訊之衡量基礎於本期並無重大改變。

(二)部門別資訊之衡量

本集團營運部門損益係以部門收入及稅前損益衡量,並作為績效評估之基礎。且營運部門之會計政策皆與附註四所述之重要會計政策彙總相同。

(三)部門資訊

提供予主要營運決策者之應報導部門資訊如下：

	108年1月1日至9月30日			
	工業電腦	醫療電腦	沖銷	合計
外部收入	$ 3,460,236	$ 1,116,775	$ -	$ 4,577,011
內部部門收入	185,483	5,139	(190,622)	-
部門收入	$ 3,645,719	$ 1,121,914	($ 190,622)	$ 4,577,011
部門損益	$ 353,722	$ 231,606	$ -	$ 585,328
部門損益包括：				
折舊及攤銷	$ 60,318	$ 17,469	$ -	$ 77,787

	107年1月1日至9月30日			
	工業電腦	醫療電腦	沖銷	合計
外部收入	$ 3,299,689	$ 1,023,306	$ -	$ 4,322,995
內部部門收入	212,775	1,980	(214,755)	-
部門收入	$ 3,512,464	$ 1,025,286	($ 214,755)	$ 4,322,995
部門損益	$ 620,265	$ 194,972	$ -	$ 815,237
部門損益包括：				
折舊及攤銷	$ 44,378	$ 9,472	$ -	$ 53,850

註 1：部門間收入已沖銷為$0。

註 2：本集團資產之衡量金額未提供予營運決策者，故該項目得不揭露。

(四)部門損益之調節資訊

本集團應報導部門損益與繼續營業部門損益相同，故無須調節。

研揚科技股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國108年1月1日至9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號（註1）	貸出資金之公司	貸與對象	往來項目	是否為關係人	本期最高金額（註4）	期末餘額（註4）	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質（註2）	業務往來金額（註3）	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品 名稱	擔保品 價值	對個別對象資金貸與限額（註3）	資金貸與總限額（註3）	備註
1	醫揚科技股份有限公司	醫揚電子科技(上海)有限公司	其他應收款	Y	$ 4,277 (USD 137,800)	$ 4,277 (USD 137,800)	$ 4,277 (USD 137,800)	5.76%	2	$ -	營業週轉	$ -	-	$ -	$ 96,056	$384,223	

註1：編號欄之說明如下：

(1).發行人填0。

(2).被投資公司按公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2：資金貸與性質應填列屬業務往來者或屬有短期融通資金之必要者。

(1).有業務往來者。

(2).有短期融通資金之必要。

註3：資金貸與他人之總金額以不超過貸出公司最近期經會計師查核簽證或核閱財務報表淨值40%為限。

對個別對象之資金貸與他人限額不得超過貸出公司當期淨值之10%為限。若屬業務往來性質，則以不超過雙方間最近一年度業務往來金額為限，所稱業務往來金額係指雙方間進貨或銷貨金額孰高者。

註4：本附表新台幣涉及外幣者，係以財務報導期間結束日之匯率換算為新台幣。

研揚科技股份有限公司

期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國108年9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

持有之公司	有價證券種類及名稱		與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
	種類	名稱（註1）			股　數	帳面金額(註2)	持股比例(%)	公允價值	
研揚科技（股）公司	基金	兆豐國際寶鑽貨幣市場	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產—流動	2,091,070	$ 26,289	-	$ 26,289	無
"	股票	研華（股）公司	"	"	730	199	-	199	"
"	"	牧德科技（股）公司	其他關係人 - 本公司董事長為該公司董事	"	1,135,020	366,045	2.66	366,045	"
"	"	亞元科技（股）公司	"	"	234	2	-	2	"
"	"	精聯電子（股）公司	無	"	549,600	8,711	1.17	8,711	"
"	"	LILEE SYSTEMS Ltd.	"	"	468,750	-	-	-	"
"	"	研創科技（股）公司	"	"	266,600	-	7.27	-	"
"	"	立弘生化科技（股）公司	其他關係人 - 本公司董事長為該公司董事	"	300,000	5,772	0.32	5,772	"
"	"	TELEION WIRELESS, INC.	無	"	149,700	-	-	-	"
"	"	思納捷科技（股）公司	"	透過損益按公允價值衡量之金融資產—非流動	1,710,000	19,360	19.29	19,360	"
"	"	V-Net AAEON Corporation Ltd.	"	"	29	11,421	14.50	11,421	註3
研友投資（股）公司	基金	匯豐雙高收益債券組合	"	透過損益按公允價值衡量之金融資產—流動	555,078	7,132	-	7,132	無
"	股票	亞元科技（股）公司	其他關係人 - 本公司董事長為該公司董事	"	3,456,000	31,864	6.02	31,864	"
"	"	牧東光電（股）公司	無	"	310,000	2,806	0.68	2,806	"
"	"	光陽光電（股）公司	其他關係人 - 本公司董事長為該公司董事	"	550,537	1,089	2.75	1,089	"
醫揚科技(股)公司	"	牧德科技(股)公司	"	"	27,000	8,708	0.06	8,708	"
"	"	台科之星創業投資(股)公司	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產—非流動	3,000,000	30,000	13.04	30,000	"
"	"	MELTEN CONNECTED HEALTHCARE INC.	"	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	4,193,548	2,381	7.31	2,381	"

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際會計準則第39號「金融工具：認列與衡量」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。

註2：按公允價值衡量者，帳面金額乙欄請填公允價值評價調整後及扣除累計減損之帳面餘額；非屬按公允價值衡量者，帳面金額乙欄請填原始取得成本或攤銷後成本扣除累計減損之帳面餘額。

註3：為內含嵌入式選擇權之混合合約。

研揚科技股份有限公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國108年1月1日至9月30日

附表三

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因（註）		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率(%)	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率(%)	
研揚科技(股)公司	華碩電腦(股)公司	母公司	進貨	$ 893,871	43.43	月結30天	$ -	-	($ 204,873)	(40.30)	
"	AAEON ELECTRONICS, INC.	子公司	(銷貨)	(507,469)	(16.33)	月結60天	-	-	119,089	18.18	
"	研揚科技(蘇州)有限公司	"	(銷貨)	(198,182)	(6.38)	"	-	-	75,554	11.54	
"	AAEON TECHNOLOGY (EUROPE) B.V.	"	(銷貨)	(330,831)	(10.65)	"	-	-	92,256	14.09	
"	ONYX HEALTHCARE USA,INC.	"	(銷貨)	(119,036)	(3.83)	"	-	-	4,405	0.67	
醫揚科技(股)公司	ONYX HEALTHCARE USA,INC.	"	(銷貨)	(230,980)	(26.28)	月結90天	-	-	25,391	20.92	

註：關係人交易條件如與一般交易條件不同，應於單價及授信期間欄位敘明差異情形及原因。

研揚科技股份有限公司

應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國108年9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額（註1）	週轉率(%)	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵呆帳金額
					金額	處理方式		
研揚科技(股)公司	AAEON ELECTRONICS, INC.	子公司	$ 119,089	6.55	$ -		$ -	$ -

註：請依應收關係人帳款、票據、其他應收款…等分別填列。

研揚科技股份有限公司

母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國108年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號 (註1)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係 (註2)	交易往來情形			
				科目	金額(註4)	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率 (註3)
0	研揚科技(股)公司	AAEON ELECTRONICS, INC.	1	銷貨淨額	$ 507,469	月結60天	11.09%
"	"	AAEON ELECTRONICS, INC.	1	應收帳款	119,089	"	1.24%
"	"	研揚科技(蘇州)有限公司	1	銷貨淨額	198,182	"	4.33%
"	"	AAEON TECHNOLOGY (EUROPE) B.V.	1	銷貨淨額	330,831	"	7.23%
"	"	ONYX HEALTHCARE USA,INC.	1	銷貨淨額	119,036	"	2.60%
1	醫揚科技(股)公司	ONYX HEALTHCARE USA,INC.	3	銷貨淨額	230,980	月結90天	5.05%

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

(1).母公司填0。

(2).子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須重複揭露)：

(1).母公司對子公司。

(2).子公司對母公司。

(3).子公司對子公司。

註3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債項目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益項目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

註4：個別交易金額未達一億元者，不予揭露；另以資產收入面為揭露方式，其相對交易不再揭露。

研揚科技股份有限公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國108年1月1日至9月30日

附表六

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額 本期期末	原始投資金額 去年年底	期末持有 股數	期末持有 比率(%)	期末持有 帳面金額	被投資公司本期損益（註2）	本期認列之投資損益（註2）	備註
研揚科技(股)公司	AAEON ELECTRONICS, INC.	美國	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	$ 152,096	$ 150,504	490,000	100.00	$ 176,361	$ 10,576	$ 10,592	
"	AAEON DEVELOPMENT INC.	英屬維京群島	工業用電腦及電腦週邊產品事業之投資	20,481	20,266	50,000	100.00	37,204	(5,014)	(5,014)	
"	AAEON TECHNOLOGY CO.,LTD	"	工業用電腦及介面卡事業之投資	273,372	270,510	8,807,097	100.00	219,278	(6,755)	(6,671)	
"	AAEON TECHNOLOGY (EUROPE) B.V.	荷蘭	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	3,395	3,520	-	100.00	55,049	23,501	23,501	
"	研友投資(股)公司	台灣	工業用電腦及電腦週邊產品事業之投資	150,000	150,000	15,000,000	100.00	106,541	(4,129)	(4,129)	
"	醫揚科技(股)公司	"	醫療用電腦之設計、製造及銷售	73,358	44,662	11,005,146	50.00	476,200	190,040	94,872	
"	晶達光電(股)公司	"	電腦週邊產品之銷售	70,218	70,218	5,015,050	12.09	106,971	131,902	16,497	
"	廣積科技(股)公司	"	工業用主機板之製造及銷售	3,498,501	3,498,501	52,921,856	30.55	3,389,638	182,919	12,791	
AAEON TECHNOLOGY (EUROPE) B.V.	AAEON TECHNOLOGY GMBH	德國	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	1,019	1,056	-	100.00	17,425	1,589	-	註1
AAEON DEVELOPMENT INC.	AAEON TECHNOLOGY SINGAPORE PTE.LTD.	新加坡	工業用電腦及電腦週邊產品之銷售	13,108	13,114	465,840	100.00	37,809	(4,990)	-	"
醫揚科技(股)公司	ONYX HEALTHCARE USA,INC.	美國	醫療用電腦及週邊裝置之銷售	62,080	61,430	200,000	100.00	82,133	12,923	-	"
"	ONYX HEALTHCARE EUROPE B.V.	荷蘭	醫療用電腦及週邊裝置之行銷支援及維修	3,395	3,520	100,000	100.00	11,402	1,935	-	"
"	醫寶智人(股)公司	台灣	醫療機器人之研發及銷售	16,560	16,560	1,656,000	46.00	11,175	(5,205)	-	"
"	融程電訊(股)公司	台灣	液晶顯示應用設備及模組之投標報價及經銷買賣	510,248	-	9,363,000	12.97	497,728	192,490	-	"

註1：本期揭露之投資損益依規定免填。
註2：新台幣金額涉及外幣者，損益係以108.1.1至108.9.30之平均匯率，其餘則以財務報導期間結束日之匯率換算為新台幣。

研揚科技股份有限公司

大陸投資資訊－基本資料

民國108年1月1日至9月30日

附表七

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益（註2(2)C）	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
研揚科技(蘇州)有限公司	工業用電腦、介面卡之產銷	$ 269,746	2	$ 269,746	$ -	$ -	$ 269,746	($ 6,753)	100%	($ 6,753)	$ 224,633	$ -	
醫揚電子科技(上海)有限公司	醫療用電腦及週邊裝置之銷售	46,560	1	46,560	-	-	46,560	(14,076)	100%	(14,076)	(6,614)	-	

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
研揚科技(股)公司	269,746	269,746	4,874,518
醫揚科技(股)公司	46,560	46,560	584,205

註1：投資方式區分為下列三種，標示種類別即可：
(1).直接赴大陸地區從事投資
(2).透過第三地區公司AAEON TECHNOLOGY CO.,LTD再投資大陸
(3).其他方式

註2：本期認列投資損益欄中：
(1)若屬籌備中，尚無投資損益者，應予註明
(2)投資損益認列基礎分為下列三種，應予註明
A.經與中華民國會計師事務所有合作關係之國際性會計師事務所核閱之財務報告。
B.經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報告。
C.其他

註3：新台幣金額涉及外幣者，損益係以108.1.1至108.9.30之平均匯率，其餘則以財務報導期間結束日之匯率換算為新台幣。